

令和5年度 臼杵市よりよいまちづくりアンケート

【アンケートにあたってのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人様をお願いしています。
ご本人による回答が難しい場合は、ご家族、同居の方など、市内にお住いの20歳以上の方が、回答可能であれば、代わりにご回答いただけると助かります。
2. アンケートは、選択肢をお選びいただく設問と自由にご記述いただく設問があります。可能な限りご回答いただくようお願いします。
3. アンケートの回答方法
(いずれか一方でご回答ください。)

①郵送による回答

回答したアンケート用紙を、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。
(切手は不要です。 **8月23日(水)までにご投函願います。**)
※アンケート用紙には、鉛筆又はボールペンでご記入ください。

②インターネットによる回答

右の二次元バーコードを読み込むか、アドレスにアクセスし、専用フォームにてご回答ください。
(アドレス <https://logoform.jp/f/>)

アンケートの対象者の入力IDは「**r5usuki**」です。
(回答者個人の特定はできません。)



毎年行っているアンケートです。

アンケートの質問数が多く、お手数おかけしますが、ご協力願います。

インターネットによる回答の場合、郵便ポストへの投函が不要となり便利です。
入力内容を途中で、一時的に保存することもできますので、是非ご利用ください。



【アンケート調査に関するお問合せ先】 臼杵市役所 総務課 市民アンケート担当

電話0972-63-1111(内線5503)

問1.あなたご自身について、おたずねします。

アンケートにご回答いただくあなたご自身に、該当する項目に○をしてください。

年代	①20歳代	②30歳代	③40歳代	④50歳代	⑤60歳代	⑥70歳以上
----	-------	-------	-------	-------	-------	--------

性別	①男性	②女性	③その他
----	-----	-----	------

住所 (旧小学校区)	①佐志生	②下ノ江	③海辺	④下北	⑤上北	⑥福良	⑦臼杵
	⑧上浦・深江	⑨市浜	⑩下南	⑪南津留・中臼杵・宮本	⑫野津	⑬都松	⑭田野
	⑮川登	⑯南野津	⑰戸上	⑱答えたくない	⑲わからない		

※小学校の統廃合があった校区の方は、統合前の小学校区を選択してください。
また、転居・結婚などにより転出された方は、現在お住まいの小学校区を選択してください。

家族構成	①一人暮らし	②1世代夫婦のみ・兄弟のみ	③2世代親と子ども	④3世代親・子・孫など	⑤その他
------	--------	---------------	-----------	-------------	------

お住まい	①持ち家	②民間賃貸住宅	③公営住宅	④社宅・寮	⑤その他
------	------	---------	-------	-------	------

居住年数	①1年未満	②1～5年未満	③5～10年未満	④10～20年未満	⑤20年以上
------	-------	---------	----------	-----------	--------

※現在のお住まいの場所での居住年数を選択してください。

職業	①自営業(農林水産業)	②自営業(農林水産業以外)	③専業主婦・主夫	④大学生・専門学生等	⑤無職(求職中含む)	⑥無職(高齢によるもの)	⑦その他
	⑧会社員	⑨公務員					

※職業で⑧～⑨を選択した方は、下記の雇用形態もご回答ください。

雇用形態 (職業で⑧～⑨を選択した方)	①経営者・役員	②正社員	③契約社員(有期)	④派遣社員	⑤パート・アルバイト	⑥その他
------------------------	---------	------	-----------	-------	------------	------

通勤・通学先	①臼杵地域	②野津地域	③大分市	④津久見市	⑤豊後大野市	⑥佐伯市	⑦その他
	⑧通勤・通学先なし						



問2.市の取り組みの満足度と必要度についておたずねします。

第2次白杵市総合計画に掲げている項目について、あなたが感じる満足度/必要度の項目にそれぞれ1つずつ〇印をつけてください。

※ 説明が必要な語句の説明資料(別紙1)を同封しておりますので、アンケートを回答する際にご活用ください。

『健康福祉』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
1	生涯を通じた健康的な生活習慣づくりの推進 ・ 健診の受診勧奨、保健指導の実施 ・ 生活習慣病予防、食育の推進、健康マイレージ※	3	2	1	0	3	2	1	0
2	医療・保健・福祉の連携 ・ うすき石仏ねっと※の活用促進 ・ 在宅医療と介護連携※推進	3	2	1	0	3	2	1	0
3	安心して産み育てるための支援 ・ 妊娠届出時等の保健指導や相談、情報提供の実施 ・ 子ども医療費や妊産婦医療費、不妊治療の助成	3	2	1	0	3	2	1	0
4	地域における子育て環境の充実 ・ ちあばーと※を中心とした子育て支援機能の充実 ・ 幼児教育と保育環境の充実、病児・病後児保育の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
5	親育ち・家庭教育の推進 ・ 家庭教育学級※(親育て支援)の実施 (子育て学習、子育て情報交換の場づくり)	3	2	1	0	3	2	1	0
6	高齢者の生きがいづくりへの支援 ・ お達人長生きボランティア制度※の実施 ・ 老人クラブ※や高齢者サロン※へ支援	3	2	1	0	3	2	1	0
7	介護保険制度の円滑な運営 ・ 介護予防・日常支援総合事業※の実施 ・ 高齢者の生活支援、認知症支援ネットワークの構築	3	2	1	0	3	2	1	0
8	障がいのある人の社会参加・就労支援 ・ 「カラフルカフェ」※などの実施支援 ・ 白杵市障がい者交流センター「すくらむ」運営	3	2	1	0	3	2	1	0
9	生活の安定と自立への支援 ・ 生活困窮者に対する自立した生活への相談や支援 ・ 成年後見制度※の利用促進	3	2	1	0	3	2	1	0
『地域の絆』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
10	地域内交流・地域間交流 ・ 地域活動の活性化(地域おこし協力隊※活用) ・ 地域振興協議会※の活動支援、地域活動拠点の運営や整備	3	2	1	0	3	2	1	0
11	「うすき暮らし」の推進 ・ 移住希望者や移住者へのサポート ・ 空き家の有効活用(空き家バンク※)	3	2	1	0	3	2	1	0

『防災』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
12	自主的な防災活動及び防災教育の推進 ・ 自主防災組織※の自主的な活動の支援 ・ 小中学校における防災教育・訓練の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
13	防災に関する組織の育成・強化 ・ 自主防災組織の結成や活動の強化による組織強化 ・ 防災士※の育成	3	2	1	0	3	2	1	0
14	防災・減災のための環境整備 ・ 避難路、避難場所の整備、危険個所対策 ・ 防災マップ※の見直しや整備	3	2	1	0	3	2	1	0
『産業・観光』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
15	観光資源の磨き上げと創出 ・ 観光資源(観光施設、文化遺産、体験など)の充実、魅力向上 ・ 観光推進体制の整備(実施体制、誘客活動、観光情報発信強化)	3	2	1	0	3	2	1	0
16	商業の経営基盤強化及び中心市街地活性化 ・ 中心市街地活性化事業(空き店舗対策) ・ サーラ・デ・うすきを活用した賑わい創出	3	2	1	0	3	2	1	0
17	地場企業の育成・企業誘致 ・ 企業誘致の推進(野津東部工場用地※整備等) ・ 地場企業への情報提供、要望相談	3	2	1	0	3	2	1	0
18	雇用の確保・就労支援 ・ 若年や高齢者等の雇用の場の確保 ・ 外国人労働者の雇用等の支援	3	2	1	0	3	2	1	0
19	農林業の経営基盤強化と担い手育成 ・ 新規就農者や後継者グループの育成 ・ 有害鳥獣対策の防護柵設置支援	3	2	1	0	3	2	1	0
20	「有機のうすき」の実現 ・ 有機農業の推進、ほんまもん農産物認証制度※の活用 ・ 有機農産物の地産地消・利用拡大の推進、担い手育成	3	2	1	0	3	2	1	0
21	安定的な水産業経営の充実 ・ 白杵産魚介類の消費拡大 ・ 新規漁業者の担い手確保	3	2	1	0	3	2	1	0
22	うすきブランドの強化と6次産業化の推進 ・ 「うすきの地も」※の情報発信、販路拡大 ・ 白杵の農林水産物を活用した6次産業化※の推進	3	2	1	0	3	2	1	0



『学び』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
23	乳幼児教育の充実 ・生活習慣定着の教育の場の充実 ・幼保小交流事業の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
24	基礎学力の定着と向上 ・基礎的・基本的な学習内容の定着 ・体力向上・食育・いのちや郷土を大切に教育の充実	3	2	1	0	3	2	1	0
25	教育環境の整備・充実 ・安全で快適な教育環境の整備(学校適正配置等) ・教育備品(ICT※)の活用を含むの整備	3	2	1	0	3	2	1	0
26	幼(保)小中高連携の推進 ・幼保小中一体教育、中学校と高等学校との連携推進 ・小規模小学校同士の連携の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
27	学校と地域・家庭の連携の推進 ・学校・地域・家庭のネットワーク構築の推進 ・うすきふれあい学校※の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
28	スポーツ環境の充実 ・スポーツ施設(総合公園、吉四六ランド、体育館など)整備 ・「ひとり1スポーツ」※にむけた環境整備	3	2	1	0	3	2	1	0
29	スポーツで健康づくり・体づくり ・競技団体運営や各種スポーツ大会開催支援 ・誰もが実施できるスポーツ(ウォーキング)の推進	3	2	1	0	3	2	1	0
30	生涯を通じた学びの推進 ・中央公民館の運営、公民館教室や講座などの実施 ・まなびりすと※を活用した多種多様な学習機会の提供	3	2	1	0	3	2	1	0
31	読書のまちづくりの推進 ・市立図書館の運営、移動図書館※の実施 ・読み聞かせボランティアの養成	3	2	1	0	3	2	1	0
32	市民の文化・芸術活動の活性化及び伝承 ・白杵市民会館の利用促進と運営 ・文化・芸術活動や伝統芸能などを行う団体・市民の育成	3	2	1	0	3	2	1	0
33	歴史・文化遺産の保存・活用・継承 ・国宝白杵石仏など、文化財の保存環境整備、修復等 ・歴史資料館の運営、白杵っ子ガイド・学芸員※の養成等	3	2	1	0	3	2	1	0
34	人権意識の高揚 ・人権・部落差別解消に向けた啓発 ・各種委員会における女性登用率向上の推進	3	2	1	0	3	2	1	0
35	同和問題(部落差別問題)に対する正しい理解 ・学校教育や公民館等で、社会教育における同和問題(部落差別問題)学習の実施	3	2	1	0	3	2	1	0

『社会基盤』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
36	適正な道路整備及び維持管理の推進 ・市道等の新設や維持補修の工事 ・橋梁やトンネル等道路施設の工事	3	2	1	0	3	2	1	0
37	公共交通の利便性の向上 ・コミュニティバス※の運行 ・市民ニーズに沿った交通網づくり	3	2	1	0	3	2	1	0
38	港湾の整備と活用 ・白杵港の整備 ・港湾施設等の活用方法検討(周辺の整備含)	3	2	1	0	3	2	1	0
39	まちづくりの計画的推進 ・歴史的町並みの保全事業 (景観整備に対する支援・空き家の活用)	3	2	1	0	3	2	1	0
40	魅力ある公園整備と適正な維持管理 ・公園整備のためのニーズ把握、整備方針づくり等 ・遊具の点検、公園施設の修繕	3	2	1	0	3	2	1	0
41	快適な住環境の確保 ・空き家対策(空き家バンク・老朽危険空家除去等) ・市営住宅の長寿命化、木造住宅の耐震化促進	3	2	1	0	3	2	1	0
42	安全な水の管理・提供 ・水道管等と施設の維持管理 ・水道施設の漏水対策、耐震化等の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
43	生活排水処理対策・浸水対策の推進 ・公共下水道の接続率の向上、合併処理浄化槽設置補助 ・浸水対策施設(ポンプ施設)等による浸水対策	3	2	1	0	3	2	1	0
44	情報基盤の整備 ・情報を利用できるような情報基盤の整備 ・災害時の迅速かつ確実な防災情報の収集・発信	3	2	1	0	3	2	1	0
45	広聴・広報機能の充実 ・広報白杵の発行、ホームページ・SNSなどによる情報提供 ・ご意見、ご提言専用ハガキの配布	3	2	1	0	3	2	1	0
『生活基盤』		現在の満足度				今後の必要度			
		満足	ふつう	不満	わからない	必要	ふつう	不要	わからない
46	ゴミの適正処理・減量化の推進 ・廃棄物処理事業、各種リサイクル事業 ・環境美化活動支援、ごみ排出抑制啓発	3	2	1	0	3	2	1	0
47	CO2削減に向けたまちづくりの推進 ・環境に関する啓発のための学習会(環境出前講座※)実施 ・バイオマス産業都市構想※の推進	3	2	1	0	3	2	1	0
48	多様で健全な森林への誘導 ・民有林・市有林の森林整備の推進 ・森林環境教育の推進	3	2	1	0	3	2	1	0
49	救急体制・消防力の充実 ・消防職員・消防団員の現場対応力向上(訓練実施) ・消防通信指令業務の体制強化	3	2	1	0	3	2	1	0
50	防犯・見守り体制の充実 ・自主防犯パトロール隊の活動支援 ・防犯対策、防犯灯設置の支援	3	2	1	0	3	2	1	0
51	交通安全対策の推進 ・交通安全講習等の実施の支援 ・高齢者運転免許証自主返納の推進	3	2	1	0	3	2	1	0
52	安心安全な消費生活の実現 ・消費生活センター※の充実 ・消費者力向上の周知啓発活動の実施	3	2	1	0	3	2	1	0
53	虐待(DV・子ども・高齢者・障がい者)予防・対策 ・虐待に関する相談体制の充実 ・虐待防止についての啓発	3	2	1	0	3	2	1	0

問3. 市の施策(第2次臼杵市総合計画に掲げている各施策)についておたずねします

(1) あなたが考える、今後5年間で臼杵市が特に重点的に取り組むべきものを、3つ選んで番号に○をつけてください。

番号	施策の方針	まちづくりの目標
1	健康寿命を延伸する	健康福祉
2	子育てしやすい環境を整える	
3	高齢者がいきいきと安心して生活する	
4	自分らしい笑顔輝く人生の自立を支える(障がいのある人の社会参加)	
5	みんながつながり支え合う(地域内交流・コミュニティ支援)	地域の絆
6	臼杵に魅かれ暮らす人を増やす(移住・定住)	
7	災害に強い組織・人をつくる(自主的な防災活動)	防災
8	災害に強いまちをつくる(防災のための環境整備)	
9	「おもてなしの心」を磨き、魅力的な観光資源で交流を広げる	産業・観光
10	社会経済を潤す(市街地活性化、地場企業育成・就労支援、企業誘致)	
11	おいしく安全な食材を創り活かす(農業、水産業、6次産業・ブランド化)	
12	ふるさとを担うたくましい人材を育てる(学力向上、学校地域間連携)	学び
13	ひとり1スポーツの実践(スポーツ施設・体力づくり)	
14	輝き続ける自分をつくる(生涯学習、読書活動)	
15	文化を守り伝承する(文化・芸術・歴史・文化遺産の伝承、継承)	
16	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる	
17	交通基盤を整える(道路、公共交通、港湾整備)	社会基盤
18	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する(まちづくり・公園・水道下水など)	
19	情報基盤を整え使いこなす(ケーブルテレビ、広聴・広報)	
20	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる(ゴミ適正処理、森林整備)	生活基盤
21	安心安全な暮らしを守り支える(消防・防犯・交通安全・虐待予防等)	

問4. 市の取り組みの効果や成果について、おたずねします。

設問項目について、日常生活の中で感じていることや行動していることを選択肢に○をつけてください。
※内容が不明な場合や該当なしの場合は、記入は不要です。

No.	設問項目	選択肢	
1	あなたは、臼杵市は子育てしやすいまちだと思いますか。	はい	いいえ
2	あなたは、臼杵市の子どもの教育環境は充実していると思いますか。	はい	いいえ
3	あなたは、健康のために食生活を気をつけていますか。	はい	いいえ
4	あなたは、運動(ウォーキングを含む)を週1回以上していますか。	はい	いいえ
5	あなたは、認知症サポートのオレンジリングを知っていますか。	はい	いいえ
6	あなたは、地域活動(まつりや行事など)に参加していますか。	はい	いいえ
7	あなたは、臼杵市の空き家バンク制度を知っていますか。	はい	いいえ
8	あなたは、臼杵市の水道は安心しておいしい水が飲めると思いますか。	はい	いいえ
9	あなたは、災害に対する備えをしていますか。	はい	いいえ
10	あなたは、お住まいの地域の避難場所を知っていますか。	はい	いいえ
11	あなたは、家族で防災のことを話し合っていますか。	はい	いいえ
12	あなたは、家具の転倒防止対策を行っていますか。	はい	いいえ
13	あなたは、臼杵市が観光地として充実していると思いますか。	はい	いいえ
14	あなたは、観光地としての情報発信は充分だと思いますか。	はい	いいえ
15	あなたは、臼杵産のほんまもん農産物を購入していますか。	はい	いいえ
16	あなたは、消費生活センターを知っていますか。	はい	いいえ
17	あなたは、臼杵市が人材育成に力を入れていると思いますか。	はい	いいえ
18	あなたは、臼杵市の予算が効果的・効率的に使われていると思いますか。	はい	いいえ
19	あなたは、ケーブルテレビで行政情報を見ていますか。	はい	いいえ
20	あなたは、臼杵市の行政情報がきちんと分かりやすく提供されていると思いますか。	はい	いいえ

問5. 市の印象について、おたずねします。

① 臼杵市は住みやすいまちだと感じますか？

はい ・ いいえ

② 臼杵市に住みたい、または住み続けたいと思いますか？

はい ・ いいえ

いいえと答えた場合、その理由を教えてください。

【いいえと答えた理由】

※当てはまる全ての番号に○をつけてください。

内容	
1. 通勤・通学がしにくい	6. 市内に働く環境がない
2. 公共交通(電車・バス等)が不便	7. 教育環境が悪い
3. 日常生活(買物、通院等)の不便	8. 便利な都市部が良い
4. 子育てしにくい	9. 住環境が整っていない
5. 地域への愛着を感じない	10. その他 ()

③ 少子化対策として、今後臼杵市に取り組んでほしいと思うものはなんですか？

(参考) 現在取り組んでいる主な少子化対策関連事業

婚活支援(婚活支援員、イベントの開催)～結婚祝い品の支給
 新婚・子育て移住世帯への家賃補助など移住支援策
 不妊治療に対する助成(市独自助成)
 妊産婦への医療費助成、健診事業
 出産祝い品、ファミリーサポート事業
 ちあぼーとの開設・運営：子育てワンストップサービスの実施
 中学生までの子ども医療費無償化、病児保育(広域利用・ICT化・市外施設利用助成)
 保育料の無償化、副食費の助成、一時預かり利用料助成(未就園児)
 子どもの遊び場の整備(総合公園子ども広場(リーフデわんぱーく)、吉四六ランドなど)

市内の出生数の推移

1980年(S55)	632人
1990年(H2)	392人
2000年(H12)	334人
2010年(H22)	301人
2020年(R2)	168人
2021年(R3)	140人

※大分県統計年鑑より

④ あなたにとっての現在の臼杵市を、100点満点で採点してください。

臼杵市の点数 点 / 100点 満点中



⑤ あなたが感じた現在の臼杵市役所の働きぶりを、100点満点で採点してください。

臼杵市役所の点数 点 / 100点 満点中

その点数とした理由を教えてください。

【点数の理由】

※該当する項目に○をしてください。

内容	満足	ふつう	不満	わからない
職員の対応(窓口、電話等)	3	2	1	0
事務手続き等を含む市の対応	3	2	1	0
行財政運営の状況	3	2	1	0
まちづくりへの意見反映	3	2	1	0

問6. 未来の臼杵市について

令和7年度からの新しい総合計画(第3次臼杵市総合計画)の策定に向けて、これから議論を進めていく予定です。

① 現在の総合計画(2015年策定)に定められた“まちの将来像”(10年間のまちづくりのスローガン)の「日本の心が息づくまち臼杵～「おだやかさ」と「たくましさ」を未来につなぐ～」を知っていますか？

知っている ・ 聞いたことはある ・ 知らない(初めて聞いた)

② 10年後も臼杵市に残っていてほしいモノやコトがあればご記入ください(今あるモノ、コト)

③ 10年後の臼杵市にあってほしいモノやコトがあればご記入ください(今はないモノ、コト)

④ 10年後の臼杵市には必要ないと思うモノやコトがあればご記入ください(今あるモノ、コト)

⑤ 10年後に向けて臼杵市がどんなまちになったらいいな、と思いますか？

“○○○(な)まち”と続くように、あなたなりの臼杵の未来に向けたスローガンを考えてみてください。

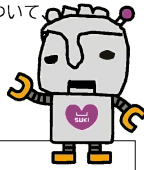
(な)まち

問7. 市のデジタル化について、おたずねします。

スマートフォンの急速な普及、インターネットの利用拡大により、社会全体のデジタル化が進展する中で、デジタル化に対してあなたが感じていること、市のデジタル施策の基礎資料として、ご意見をおたずねします。

- ① 白杵市が積極的にデジタル化を取り組むこと、また、社会全体のデジタル化を進展していることについて、どのように感じていますか？

期待している ・ 期待していない ・ わからない



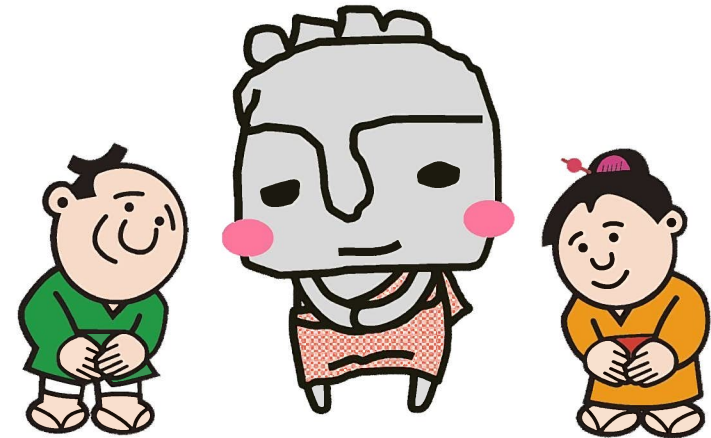
- ② ①の答えを選んだ理由を教えてください。

- ③ あなたが、白杵市(市役所)から発信してほしい情報、入手したいと思う情報はどのようなものですか。

- ④ 今後、白杵市がデジタル化に取り組む場合、特に力を入れてほしいと思う取り組み全てに○をつけてください。

番号	具体的な内容 ※現在実現されていない取り組みも含まれています。
1	窓口で申請書を書かなくても良い窓口サービス(書かない窓口)
2	インターネットによる申請・届出を拡充し、窓口に向くことが不要になるサービス(行かない窓口)
3	自動車を活用した移動行政サービス(出張窓口)
4	窓口・市役所に関する支払いに現金以外(キャッシュレス)での方法を導入
5	SNS※等を活用して、必要な行政情報や緊急情報が配信されるサービス <small>※SNS(ソーシャルネットワークサービス) =登録した利用者だけが参加できるインターネットのWebサイトのこと。(LINE、Facebookなど)</small>
6	公共データ(個人情報を除く)を誰もが使えるデータとしてホームページで公開
7	個人情報を含む、情報セキュリティの向上(情報漏洩の防止強化など)
8	ニーズに応じたデジタル機器講習の実施(スマートフォン講座など)
9	無料Wi-Fi ※の整備 <small>※WiFi(ワイファイ) =無線通信の国際標準通信規格で、特定の団体の認証を受けたもの。認証を受けた機器が増えたことから、無線LAN全般を指すこともあります。</small>
10	災害発生時の緊急情報受信、被害・安否情報のやりとり
11	観光による誘客促進(情報発信の強化、新たな体験メニューの開発など)
12	特定な地域のみでスマートフォンなど使える電子通貨(デジタル地域通貨・ポイント)の活用
13	公共交通の利便性の向上
14	自動車を活用した移動診療サービス(オンライン診療)
15	妊娠・出産・子育てに関する手続き・相談、情報交換の場のオンライン化
16	センサーカメラを利用した鳥獣被害対策の推進
17	資源・ごみの分別の適正化のためのアプリ※等の導入 <small>※アプリ(アプリケーション) =コンピュータの基本ソフト(OS)上で動作するソフトウェアのこと。ワープロや表計算、ゲームなど様々な目的に応じたものがあります。</small>

- 問8. 今後のまちづくりについて、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。



ご協力ありがとうございました。

郵送での回答は、ご記入いただいたアンケートを同封封筒に封入し、**8月23日(水)**までに郵便ポストへ投函してください。

なお、インターネットによる回答も締め切りも、同日です。